

# 第11回地域づくり政策セミナー

去る令和6年12月6日開催の（一社）九州地域づくり協会主催による第11回地域づくり政策セミナーにおいて、「豊かなマチ・ムラづくり／～「住んでよし」「働いてよし」「育ててよし」が実感できる九州を目指して～」をテーマに、地域に根ざして地域で活動する「若い人」にスポットを当て、地域の魅力や課題、地域力を醸成する取り組みなどが議論され、今後策定の九州圏広域地方計画につながるものとなりました。当日は、受講者160名（会場94名、Web66名）の心に響く大変すばらしいセミナーとなりました。

## 主催挨拶



（一社）九州地域づくり協会  
理事長 田中 慎一郎

## 来賓挨拶



国土交通省 九州地方整備局  
副局長 久保田 誉 氏

## 主催挨拶

地域に根ざした活動に取り組む若者から、地域力を醸成する新たな視点を学び、九州全体に発信したい。

## 来賓挨拶

地域の課題克服には、官民間わず結集が重要。

## 基調講演

ムラの資源を活かした新たな生業、人材が地域の国土を守る！



（一社）九州のムラ  
代表理事 養父 信夫 氏

国土形成計画について



国土交通省 九州地方整備局  
九州圏広域地方計画推進室  
総括副室長 猪狩 名人 氏

これからの地域づくりに必要なコト



九州工業大学大学院 工学研究院  
教授 吉武 哲信 氏

## 事例発表

～地域の魅力を活かし、地域に根ざした若者の取組～

好きな街で  
仕事をつくる



（株）日添  
取締役  
土屋 望生 氏

サステナビリティ社会に  
おける森と企業の新た  
な関係性について



田島山業（株）  
取締役  
田島 大輔 氏

暮らしたくなる  
シマをつくる



東シナ海の  
小さな島ブランド（株）  
代表取締役  
山下 賢太 氏

## 基調講演

- ・養父氏：ツーリズム産業による村づくり支援の実例等を紹介。
- ・猪狩氏：九州圏広域地方計画の概要や方向性等を説明。
- ・吉武氏：地域活力維持する既存インフラの重要性、産業形態や生業のあり方、地域交通や福祉サービスの課題等を紹介。

本日の若者3名による事例発表やパネルディスカッションでは、九州には夢と、大きな成長の可能性があることを、今後策定の九州圏広域地方計画がそのサポートにつながることを期待する。

## 事例発表

地元で活躍されている土屋氏（熊本県球磨郡五木村）、田島氏（大分県日田市中津江村）、山下氏（鹿児島県薩摩川内市里町）の3名より、それぞれの地域特性に根ざした地域活性となる事業の取り組みについて、大変熱く、心を揺すられるほどの事例を発表。

# パネルディスカッション

～次世代に向けた幸福度の高い地域づくりを行うために～

パネルディスカッションでは、原口氏コーディネートのもと、地元で地域活性化となる事業活動に懸命に取り組む土屋氏、田島氏、山下氏の3名により、現在の課題、行政のあり方、教育の問題など、熱い思いが伝わる活発な議論が交わされました。

特に、土屋氏の「**五木村への思いや地元で生活するうえでの覚悟**」、田島氏の「**行政や民間での縦割り問題への是正**」、山下氏の「**物事の捉え方・課題定義のあり方、チャレンジ的な取り組みの必要性、課題解決に必要な期間設定**」などの提起に、深い感銘を受けました。

結びに、コメントーターの養父氏から「**既に次の世代が活動している！日本、そして九州すごいぞ！**」とのエールを、更に吉武氏から「**自分で考え、自ら動き、人を巻き込むすごさ**」や、物づくり（公共事業）に係わる利用者の話を聞く「**顔の見える関係**」の重要性や「**若い人との機会づくり**」の**必要性**について論評をいただきました。御陰様でこれまでにない多くの受講者の心に響く素晴らしいセミナーとなりました。



コーディネーター  
(株) YOUI CEO  
原口 唯 氏



コメントーター  
(左より、養父氏、吉武氏)



パネリスト  
(左より、土屋氏、田島氏、山下氏)



パネルディスカッションにご参加の皆様